

とうきょう

TOKYO SHOKOKAI RENGOKAI NEWS

2014年(平成26年)5月1日

商工連プラザ

Linkage Of 27 Shokokais

2014

5月号
Vol.317

編集／発行 東京都商工会連合会

〒196-0033 東京都昭島市東町3-6-1 産業サポートスクエア・TAMA

TEL:042-500-1140 FAX:042-500-1421

URL:<http://www.shokokai-tokyo.or.jp/>

E-mail:rengokai@shokokai-tokyo.or.jp

「海」、「山」、「温泉」、「魚介」を満喫してください!
黒潮と伝説と白砂にいだかれた神津島で!

「島を元気に」をスローガンに商工業者の皆様の経営改善・地域振興・地場産業育成・観光客の誘致に取り組んでおります。

神津島へのアクセスは竹芝桟橋から高速船で3時間45分、下田から2時間30分、調布飛行場から45分、他に大型客船、また、夏季には熱海便もあり、都民や近県の人々の憩い・癒しの場となっております。

続日本後記・三宅記には神津島が「神々の集いし島」として「上津島・神集島」と記されています。また、「水配り会議」の伝説も残されています。

黒潮の本流、白砂の海岸、「花の百名山」の一つに数えられている天上山が広がり、海水浴・スキューバダイビング・釣・ハイキング・トレッキング・キャンプ・バーベキュー・温泉等々と様々なレジャーをコンパクトに楽しめます。

水産資源は「タカベ」、「アカイカ（剣先イカ）」、「伊勢エビ」、「金目ダイ」等高級な魚類が豊富で季節によりそれを宿泊先・お店で食し、堪能できます。

5月は「アカイカ」が旬です。



▼5月中旬が見ごろとなる
「天上山の裏砂漠のツツジ」



◀海とのコントラストが美しい白砂
の前浜海岸。奥は「花の百名山」
の一つ「天上山」



▲前浜海岸にある
「水配り伝説」のモニュメント



商工会は 行きます 聞きます 提案します

CONTENTS ▾

- 26年度事業計画・一般会計収支予算など9議案全てを満場一致で承認
当連合会、多摩・島嶼地域の27商工会が
中小・小規模企業者支援ネットワークの要に
2020年東京オリンピック・パラリンピックを機会に
三多摩の良さと東京の懐の広さを知ってもらうことも

25年度第1回臨時総会を開催

- 小規模事業者持続化補助金事業などの展開で地方事務局を開設
- 「平成25年度島嶼地域資源PR事業報告会議」を開催
- 人事交流
- 多摩地域商工会エリアの景況 25年度第4・四半期
- 多摩・島しょ地域のイベント大特集Part56 (6月~7月)



▲松江雅彦会長(前列中央)と職員の皆さん

議案	
■第1号議案	平成26年度 事業計画並びに一般会計収支予算書に関する件
■第2号議案	平成26年度 小規模事業者持続化補助金特別会計の設置及び収支予算書に関する件
■第3号議案	平成26年度 常勤役員の報酬限度額に関する件
■第4号議案	平成26年度 一般会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件
■第5号議案	平成26年度 東京都小規模事業経営支援事業費補助金特別会計収支予算書に関する件
■第6号議案	平成26年度 商工貯蓄共済事業計画並びに同事業特別会計予想損益計算書に関する件
■第7号議案	平成26年度 商工貯蓄共済事業特別会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件
■第8号議案	平成26年度 東京都商工会等職員退職金集中管理制度特別会計収支予算書に関する件
■第9号議案	平成26年度 東京都商工会等職員退職金集中管理制度特別会計借入金最高限度額並びに借入先金融機関決定に関する件

重点項目

- ① 経営指導員等職員の資質向上による経営支援力の強化
- ② 会員の増強に向けた「満足向上運動」の推進
- ③ 商工会等の今後のあり方の検討
- ④ 経営支援システムの強化と活用
- ⑤ 高度化・多様化する経営課題に対応する相談、支援の充実
- ⑥ 多摩地域の産業振興策の推進
- ⑦ 島嶼地域の産業振興事業の推進
- ⑧ 財政力向上支援の強化
- ⑨ 東京オリンピック・パラリンピックを契機に多摩・島嶼地域の継続的拡大発展に向けた取り組み
- ⑩ 東日本大震災等に対する支援の強化
- ⑪ 政策提言及び意見活動



▲挙手で議案を次々と承認
村越政雄会長

総会は「年度末のお忙しいところ多数の出席をいただき有難うございます」との加藤政治副会長の開会の辞で始まりました。冒頭、会長挨拶に立った村越政雄会長は安倍政権の経済政策、アベノミクスに触れ、「(恩恵が)我々のところまでくるのも時間の問題と期待している。消費税が上がつてもうまくいくことを祈る」と述べ、その上で「上がつてもしっかりとやつていけるよう、商工会は会員企業と小規模企業者を

当連合会は三月二十八日、昭島市の産業サポートスクエア・TAMA内の東京都中小企業振興公社で平成「十五年度第1回臨時総会を開き、平成「十六年度事業計画・一般会計収支予算など九議案を上程、満場一致で全議案の承認を得ました。基本方針に「十六年度は当連合会・多摩・島嶼地域の一十七商工会が中小・小規模企業者支援ネットワークの要となるとともに、東京都の小規模事業経営支援事業の扱い手として役職員が一体となって成果を上げていくことを掲げました。また、新たな取り組みとして二〇一〇年東京オリンピック・パラリンピックを機会に、大都市東京の近郊にある自然と融合した三多摩の良さと東京の懐の広さを知つてもらつることも盛り込みました。

25年度
第1回
臨時総会を開催

2020年
東京オリンピック・
パラリンピックを機会に
多摩・島嶼地域

27商工会が中小・小規模企業者支援ネットワークの要に 三多摩の良さと東京の懐の広さを知つてもうつとも

26年度事業計画・一般会計収支予算など9議案全てを満場一致で承認

26年度基本方針

でに無かつたこととして「東京オリンピック・パラリンピックを契機に多摩・島嶼地域の継続的拡大発展に向けた取り組み」を新たに盛り込みました。一般会計の予算は上部団体の全国商工会連合会からの受託事業である国からの事業が大きく増えることから大幅増となっています。具体的には前年度比六千六十六万九千円増の四億二千九百二十四万一千円と四億円を超える規模となりました。

育成していかなければならない」と新年度に臨む決意を述べました。

議長には羽村市商工会の増田仁会長を選び、議事を進行しました。議案の審議では第一号議案から第五号議案までを、また、第六号議案と第七号議案、第八号議案第と第九号議案をそれぞれ一括上程、挙手により採決をし、全議案について全会一致で承認を得ました。

事業計画では重点項目で昨年度ま

鶴田和男副会長の「九つの議案全てが原案通り可決され、今年度もこの事業計画を下に進めて参りますのでご協力をお願いします」との閉会の辞で総会を終わりました。

主要事業

中小・小規模企業者支援ネットワークの要として、また東京都の小規模事業経営支援事業の扱い手として26年度も様々な事業に取り組みます。主な主要事業の概要をご紹介します。

新・経営力向上TOKYOプロジェクト

商工会が専門家と連携して取り組む小規模企業の経営力を向上、強化する事業です。チェックシートにより事業所の課題を掘り起こし、解決に向けた「短期実行計画書」の作成と実施の支援(事後フォロー)を行います。具体的には、販路開拓のために展示会の出展やパンフレットの作成費などを東京都や国が助成。二十五年度からは、この事業における従来の助成事業の中ですでに展示会等出展助成を受けた事業所でも二度目の申請ができるようになっています。(同)

年度内に二回の申請はできません。

■新・広域連携事業

新・広域連携事業は、それぞれの地域における特徴的な産業や同一の課題をもつ商工会議所が連携し、課題解決及び産業振興に取り組みます。商工会地域では、小平商工会・小金井市商工会が創業や経営革新等のセミナーを実施し、新しいビジネスを起こす創業希望者や新しい事業分野にチャレンジし企業成長を目指す事業者等を支援していきます。

のなか、中小・小規模企業が様々な構造変化に対応するための中長期的経営変革プランの策定と具体的に「プランを実行するため延べ十回まで専門家による支援を実施する事業。平成二十六年度は五十社に対する事業は、事前にベテランの中小企業診断士の有資格者であるコーディネーターが現地に伺って状況を調査、この調査をもとに支援するにふさわしいディレクター・アドバイザーを決め、派遣、実施いたします。

この事業は、事前にベテランの中小企業診断士の有資格者であるコーディネーターが現地に伺って状況を調査、この調査をもとに支援するにふさわしいディレクター・アドバイザーを決め、派遣、実施いたします。

小規模事業者持続化補助金事業

のなか、中小・小規模企業が様々な構造変化に対応するための中長期的経営変革プランの策定と具体的に「プランを実行するため延べ十回まで専門家による支援を実施する事業。平成二十六年度は五十社に対する事業は、事前にベテランの中小企業診断士の有資格者であるコーディネーターが現地に伺って状況を調査、この調査をもとに支援するにふさわしいディレクター・アドバイザーを決め、派遣、実施いたします。

小規模事業者持続化補助金事業

■エキスパートバンク事業 (経営・技術強化支援事業)

エキスパートバンク事業は多摩・島しょ地域の小規模事業者を対象に、各地域の商工会や会議所を通じて経営改善に向けての依頼を請を受け、専門家を派遣する事業です。都連に登録された四百名弱の専門家から適切なエキスパートを選定、年度内に最大三回、無料で派遣をしています。平成二十五年度は派遣事業所数が三百十三、派遣回数が五百九十と毎年着実に経営支援の実績を挙げている専門家派遣の中心的事業です。

■アシストプログラム事業 (経営変革・アシストプログラム事業)

アシストプログラム事業は厳しい経営環境

地方事務局を開設

小規模事業者持続化補助金事業などの展開で

第一次公募の受付締切は**5月27日**▲当連合会

当連合会では、国の地域力活用市場獲得等支援事業を円滑に推進するため、全国商工会連合会との受託契約により地方事務局を開設いたしま

した。主な業務としては、小規模事業者が販路開拓等に取り組む費用の三分の一(上限五十万円、雇用を増加させる取り組みの場合は上限百万円)

0東京オリンピック・パラリンピックについても取り上げ、島嶼や多摩の魅力を訴えていきたいとも話しました。東京都の白井健「小規模企業係長は『いかに東京の島々にある資源を外に打ち出していくか、島の産業振興に繋げていくかはとても重要なこと』と挨拶しました。



▲各島の現状と課題が次々と報告された島嶼地域資源PR事業報告会議

■多摩・島嶼ブランド情報 発信事業

昨年度まで二ヵ年、多摩・島嶼の地域ブランドについて、創出と活性化を支援。すでに認定ブランドのある地域からはさらに販売促進・情報発信に踏み込んだ支援をご要望いただきました。そこで平成二十六年度は販促・市場訴求の研究に特化、各地域ブランドのうち必要に応じてチラシなどの発信メディアの試作と、その反応の調査も含めた支援を行なう事業を計画しています。メディア試作はパイロット事業として制限がありますが、具体的な市場実験のもと、専門家の助言支援を実践的に行なっていきます。

伊豆・小笠原諸島6商工会の会長、役員、事務局長が集まつて、それぞれの取り組みを報告、意見を交換

「平成25年度島嶼地域資源PR事業報告会議」を開催

伊豆・小笠原諸島六商工会の会長、役員、事務局長が集まつて、それぞれの取り組みを報告、意見を交わす

「平成二十五年度島嶼地域資源PR事業報告会議」が二月二十四日、東京・竹芝のホテルで開かれました。

挨拶に立った村越政雄会長は大きな災害に見舞われた大島への支援の取り組みをまず紹介。その上で災害を契機に観光客が激減している現状を打破していくため同島を訪れるよう、関係者に呼び掛けたいとの考えを示しました。202

0東京オリンピック・パラリンピックについても取り上げ、島嶼や多摩の魅力を訴えていきたいとも話しました。東京都の白井健「小規模企業係長は『いかに東京の島々にある資源を外に打ち出していくか、島の産業振興に繋げていくかはとても重要なこと』と挨拶しました。

第一部では連合会が二十五年度の島嶼地域資源PR事業を、また、二十六年度の連合会事業について説明をしました。

第二部の島嶼商工会等連絡会議に先立ち島嶼地域の代表として挨拶に立った鶴崎勝彦大島町商工会会長は各方面の商工会から贈られた義援金に対し謝意を述べ、さらに、支援を続けてくれるよう要請。島の状況や島の活性化のそれぞれの報告については幹事の鶴崎会長が議長となつて進めました。

は、二月二十七日から第一次公募が開始、三月二十八日に第一次受付が締め切られ六十一件の応募がありました。第一次公募の受付締切は五月二十七日。また第二次公募は七月初旬より開始予定です。詳しくはお近くの商工会へお問い合わせ下さい。

昨年秋の叙勲で旭日小綬章を受章した当連合会の桂教夫名誉会長の受章を祝う会が盛大に四月八日、立川市内のパレスホテル立川で開かれました。

祝賀会は村越政雄会長が発起人代表、そして当連合会の現や元の副会長、武部勤東亞総研代表理事、三田敏哉元東京都議會議長、桑島俊彦東京都商店街振興組合連合会理事長、杉山武彦東京多摩日米協会会长ら二十三人が駆けつけ、石原環境大臣ら六人が祝辞のため次々と演壇に立ち、商工会改革、多摩地域経済団体の連携強化、政治と経済の橋渡しなど中小企業振興に果たした名譽会長の功績の大きさを称えました。



▲祝辞を述べる石原伸晃環境大臣（中央）と祝辞を聞く桂ご夫妻

桂教夫名誉会長の旭日小綬章受章を祝う会が盛大に開催 石原伸晃環境大臣ら各界から374人

が発起人となって開催しました。会には石原伸晃環境大臣、前田信弘東京都副知事、吉野利明東京都議會議長、石澤義文全国商工会連合会会長ら各界から会場を一杯にする三百七十四人が駆けつけ、石原環境大臣ら六人が祝辞のため次々と演壇に立ち、商工会改革、多摩地域経済団体の連携強化、政治と経済の橋渡しなど中小企業振興に果たした名譽会長の功績の大きさを称えました。

手に取って参考にして下さい

16社の中期経営計画 企業変革プラン 策定の取り組みを紹介



「経営変革アシストプログラム事業支援事例集」を策定

▶経営変革アシストプログラム事業支援事例集

実行を進め、課題解決を目指します。
策定に当たっては異なる専門性を持つた専門家がチームを組み、最大十回まで専門家を派遣、プランの実行までを支援する仕組みです。

取り上げた経営課題は売上げや販路の拡大、仕入れや生産方法の見直し、管理体制の整備、後継者へのバトンタッチと様々です。

当連合会は「経営変革アシストプログラム事業支援事例集」を策定しました。当連合会が専門家を派遣、この支援により中期経営計画（企業変革プラン）を策定した九十三社の中から十六社について課題の洗い出し、策定までの手順、実行の歩みなどを紹介したのが事例集です。経営の安定、発展に向け事業を時代にふさわしいものへと改めていく重要性が高まる中、大いに参考に

2つの支援事例集も策定

当連合会では平成二十四年度に「経営変革・中小企業危機突破支援プログラム事業」、平成二十五年度に「経営変革アシストプログラム事業」に取組みました。両事業とも企業を構造的に変革、将来の安定、発展に繋げよう、という狙いです。具体的には中期的経営課題を明確化、中期経営計画を策定し、個別対策の

策定に当たっては異なる専門性を持つた専門家がチームを組み、最大十回まで専門家を派遣、プランの実行までを支援する仕組みです。

取り上げた経営課題は売上げや販路の拡大、仕入れや生産方法の見直し、管理体制の整備、後継者へのバトンタッチと様々です。

当連合会は「経営変革アシストプログラム事業支援事例集」のほかに「BCP取組事例集」と「平成二十五年度多摩・島嶼・広域ブランド創出活性化支援事業総括報告書（支援事例集）」の二つの支援事例集も策定しました。どうしたら良いか迷っている方、これか

平成25年度 多摩・島嶼・広域 ブランド創出活性化支援事例集

「BCP（事業継続計画）取組事例集」は前年度に統いて作成しました。今回は多摩地域二十五社、島嶼地域二社、合わせて二十七社を取り上げています。二十七社は当連合会の支援を受けてBCPを策定、事例集はこれら策定企業の「BCPの考え方」、「策定してみて良かった点・苦労した点」、「これからBCPを検討する企業へのメッセージ」などを紹介しています。

創出活性化支援事例集は、平成25年度多摩・島嶼・広域ブランド創出活性化支援事業総括報告書（支援事例集）は、大島町、調布市、福生市、東久留米市、東村山市、国立市、あきる野、八丈町、瑞穂町、新島村、日の出町の十一地域で新しくブランドをつくることや、今あるブランドの活性化に取り組み、その結果を事例集（報告書）としてまとめました。一章でどのように取り組んだか、総合的な結果はどうであったかを、二章で十一地域について地域ごとに現状、その分析、そして創出や、活性化させるための指針を明らかにしました。

頒布希望者は当連合会地域振興課（☎ 042-500-3885）または最寄りの各商工会へお申込み下さい。



▲熱い交流が繰り広げられた第13回たま工業交流展

十三回目を数える今回は百五十二ブースに前回を八社上回る百五十一社。団体が出演、来場者は六千五百人を数えました。

アベノミクスを受け自動車を中心事業に一部、明るさが見え始めている

▲第13回たま工業交流展のオープニングセレモニー
(接続する)十河慎一(東京都産業労働局商工部長)

多摩地域企業の新技術、新商品を広く発信、企業の発展、地域の活性化に結び付けよう、と立川、昭島、羽村、武蔵村山の四市、当連合会・多摩地域十一商工会などで組織する実行委員会が主催する「たま工業交流展」が今年も二月二十七、二十八の両日、昭島市の産業サポートスクエアTAMA内の東京都立多摩職業能力開発センターで開かれました。

また、制服姿の高校生が団体で大勢見学に訪れ、例年と比べて目立った光景となりました。

初の「たまロボットコンテスト」も

都立東京多摩工業高校が優勝

交流展の一環として、また、初めての企画として「たまロボットコンテスト」が三月一日、同会場で開催。小中学生、

工業高校の二部門に分かれてロボットのプログラムを組み、用意した曲線や直角の線の上を正確に走り、タイムや作業の正確さを競う競技を繰り広げました。都内の工業高校を含め十二校が参加した工業高校部門では東京都立多摩工業高校「電子工作部一年」が優勝を飾りました。

中での開催となつたのが今回の特色です。このためか入場者も肩と肩とが触れ合うほどの混みようを見せる時もありました。

会場では自社の技術、製品を知つてもらおう、とパンフレットを配る姿がいつものように随所で見られる一方、作業服姿の従業員が研修のため、グループを組んでブースを覗いて行く姿が目を引きました。

また、制服姿の高校生が団体で大勢見学に訪れ、例年と比べて目立った光景となりました。

東京都商工会議所連合会が当連合会と連携して

初のビジネス交流会

商工会地域からは11社が参加

東京都商工会議所連合会は都内での地域を越えたビジネスチャンスのキッカケづくり、人的ネットワークづくりに、と3月14日、東京・丸の内の東京商工会議所で当連合会と連携して初めてビジネス交流会を開きました。当連合会の、いわゆる商工会地域からは11社、会議所エリアからは65社、合わせて76社、100名が参加しました。

交流会では2時間に亘ってお目当ての企業との名刺交換、情報交換を続けました。アンケート結果(重複・複数回答)によると、111社が「事業提携の可能性」、166社が「人的ネットワーク」、139社が「情報収集」の成果があったと答えました。

▼初めて地域を越えて開いた「ビジネス交流会」



当連合会会長が経営する会社が

「がんばる中小企業・小規模事業者300社」に

産業競争力の向上と地域経済の発展に貢献

産業競争力の向上と地域経済の発展、雇用の創出に貢献したとして国(経済産業省)が顕彰する「がんばる中小企業・小規模事業者300社」に村越政雄当連合会会長が経営する機能金具メーカー、「ラコシ精工」(小金井市)が選ばれ、300社の1社になりました。三月三日には授章式が東京・品川のグランドプリンスホテル新高輪で茂木敏充経済産業大臣らが臨席して開かれ、出席した村越政雄会長が感謝状、楯を手にしました。

同頒彰事業は平成二十一年以来、中断していた「元気なものづくり中小企業300社」を4年ぶりに復活をしました。挨拶をした茂木経産相は、「素晴らしい発想力と絶え間ない経営努力によるもの」と先導的経営を称え、講評をした伊丹敬之中小企業政策審議会委員は「全国385万社のうちの三百社」というと1万分の1以下の確率」と選ばれたことの凄さを説明しました。

授賞式後松島みどり経済産業副大臣らを囲んで記念撮影があり、村越会長も撮影に臨みました。



▲受賞者らは松島みどり経済産業副大臣らを囲んで記念撮影

新事務局



猪俣 貴昭
(瑞穂町)



佐藤 誠二
(国立市)



中村 忠義
(日野市)



木崎 孝二
(日の出町)



高橋 寿之
(羽村市)



海和 将也
(西東京)

人事交流

当連合会と各商工会は四月一日付で職員の定期人事を実施しました。会員のみなさまにおかれましては、引き続き前任者と同様にご指導、ご協力をお願い致します。

(4月1日) ▽三鷹・一般職・記帳(新規採用) 清水多賀子 ▽日野市・事務局長

(羽村市・事務局長) 中村忠義 ▽小平・係長・経指(東大和市・課長補佐・経指) 菅原康宏 ▽小金井市・主事・経指(小金井市・一般職・記帳) 井上勲

▽西東京・事務局長(東京都商工会連合会・課長・専經) 海和将也 ▽調布市・課長・経指(調布市・係長・経指) 横田誠 ▽調布市・主事・経指(小笠原村・一般職・業務) 稲垣武士 ▽国立市・事務局長(日野市・事務局長) 佐藤誠一

▽あきる野・課長・経指(あきる野・課長補佐・経指) 舟木一男 ▽あきる野・係長・経指(あきる野・主事・経指) 米原慎一 ▽あきる野・主事・経指(あきる野・一般職・記帳) 渡部順一 ▽あきる野・一般職・一般(新規採用) 星野佑介

▽東大和市・係長・経指(東京都商工会連合会・係長・専經) 遠藤俊昭 ▽東大和市・主事・業務(東大和市・一般職・業務) 藤崎加奈子 ▽東大和市・主事・経指(東京都商工会連合会・主事・経指) 石崎寛之 ▽稻城市・課長補佐・経指(昭島市・課長補佐・経指) 池谷主税

▽羽村市・事務局長(西東京・事務局長) 高橋寿之 ▽瑞穂町・事務局長(瑞穂町・事務局長) 猪俣貴昭 ▽瑞穂町・事務局長(日野市・事務局長) 原光男

（国）千木良貴臣 ▽昭島市・課長補佐・経指(東京都商工会連合会・課長補佐・専経) 植竹規悦 ▽小笠原村・主事・経指(東京都商工会連合会・主事・経指) 杉田早苗 ▽日の出町・事務局長(新規採用) 木崎孝一 ▽東京都商工会連合会・課長・専経(東京都商工会連合会・課長補佐・専経) 清水晋一 ▽東京都商工会連合会・係長・専経(東京都商工会連合会・係長・専経) 福島茂 ▽東京都商工会連合会・係長・専経(東京都商工会連合会・主事・業務) 吉田千尋 ▽東京都商工会連合会・主事・業務(東京都商工会連合会・一般職・業務) 五十嵐素子 ▽東京都商工会連合会・一般職・業務(東大和市・一般職・記帳) 渡辺えりこ ▽東京都商工会連合会・一般職・業務(新規採用) 須崎麻理

※経指は経営指導員、専経は専門経営指導員、商指は商工会指導員、業務は業務支援員、記帳は記帳相談員、一般は一般職員です。

**平成26年
経済センサス-基礎調査
商業統計調査**

あなたの回答が、
日本経済の力になる!

調査日は7月1日(火)です。

【退職】 (3月31日) ▽瑞穂町・事務局長
伊藤清 ▽日の出町・事務局長 原光男

ビルくんとケイちゃん



▲4月1日に行われた辞令交付式
(辞令を渡すのは長谷川登専務理事)

私
と
商工会
vol.5



私が3代目となります。

体調を崩した父親に代わって一昨年11月に代表取締役に就きました。年齢的には38歳での就任です。会社のトップとして今は早く自信をたっぷりと持てるようにしたいと思っています。

そのためには人とのネットワークをつくり、そこで知り合った人から経営の事など色々なことを教えていただければと考えています。

商工会さんとの関わりは商工会さんが事務局となり、運営をしている、製造、印刷、食品、建設、パンの販売など7社で組織している異業種交流会「KMS21」が中心です。この異業種交流会では建築廃材、植木等の再利用を目指した炭焼き釜を開発しました。数台を実際、販売もしました。

父親が熱心に取り組んだことです。こうした活動も商工会さんが無ければできること。あって始めてできることです。父親からの引き継ぎが一段落したら私もこの異業種交流会に積極的に参加するつもりでいます。これで柏江の街が盛り上がりがあればという期待もしています。

ケガをした、学校に通うようになったなどから今は止めている青年部の活動についてもこれから復帰をしたいと考えています。

見識を広げ、経営に生かすことのできるセミナーを開いていたいているのも凄く助かっています。

商工会さんには会社を設立した時から、また、私が社員として新米のころから目をかけていただき、そのため本当に親しみもあり、凄い力となっていただいている。仕事でもお客様との間を取り持つもらったり、ほんの些細なことでも相談に乗ってもらっています。

希望を言えば青年部の会員をもっと増やしていただきたい。増やすことで若い人が同年代の人と相談したり、受けたりできる関係ができればと思っています。

私が青年部でお世話になったのは20代のころ。皆、世代的には上の人ばかり。繋がりをつくろう、相談に乗ってもらおうとしても敷居の高さをどうしても感じてしまいました。

経営の面ではほんの些細なことでも相談 父親が商工会運営の 異業種交流活動に熱心に取り組む

戸井田工業 代表取締役

戸井田 修一 氏

会社プロフィール |

「八重の桜」新島八重のスペンサー銃を制作、提供 ウルトラマンの特撮用のミニチュアも

昭和10年の設立だ。東宝があり、また、新東宝があった成城（東京都世田谷区）で金属加工、建築板金でスタートした。

東宝、新東宝から撮影所用小道具の製作を請け負い、成長し、業容も広げた。ロングランの日本テレビの刑事シリーズ「太陽にほえろ！」、テレビ朝日の刑事ドラマ「西部警察」の撮影用銃（プロップガン）は同社がつくったものだ。

ウルトラマンの特撮用のミニチュアも同社の制作。

NHKの大河ドラマ「八重の桜」の新島八重が銃を勇ましく構えた姿はまだ記憶に新しい。そのスペンサー銃も同社が提供。3丁をついた。戸井田代表は「顧客が図面を書けなくても考えを汲み取って形にして見せるのが当社は得意」と胸を張る。無人駐車場の料金収納装置の筐体も手掛ける。

机や椅子など家具で自社製品を生み出し、広げていく夢を描く。もう一つは特撮用のミニチュアや小道具を一般向けに販売していくことだ。特撮用のミニチュアや、小道具を装飾用に欲しがるお客様はいる。ネットで八重のスペンサー銃はすでに6丁が売れた。

オリンピックが開催される、6年後の2020年までに売上を今の倍にする計画を立てている。

- 住所：東京都柏江市和泉本町4-2-11
- TEL: 03-5497-5432
- http://www.toitakogyo.co.jp/



経営指導員 から
一言

新藤 齊 柏江市商工会 課長

異業種交流活動の
他地域との交流などに力

先代の社長の時から長い付き合いをさせていただいている。14年にもなる。お手伝いの中心は異業種交流活動の企画・運営だ。とくに活動で開発した製品の販路開拓、他地域のグループとの交流には力を入れさせていただいた。

特殊な事業を行う会社なので今後も連絡を密にして広域マッチング、イベントなどの情報提供を行いたい。また、色々な場にも社長には慣れていただくようにし、人脈づくりにも貢献をしていきたい。

工場照明のLED化を ご支援します

対象者 都内中小企業者及びグループ

対象設備 LEDランプ、デマンド監視装置、進相コンデンサ、インバータ
(※製造業の方が生産現場に導入する場合)

自家発電設備、蓄電池（業種の指定はありません）

東京都中小企業振興公社では、自家発電設備等導入費用助成事業を実施しています。製造業の工場内用のLED化や、非常時の事業継続に向けた電力確保の取り組みを支援しています。申請期間や事業の詳細につきましては、下記問合せ先へお尋ねください。

助成率等 助成対象経費の1/2以内、

限度額1,500万円（LEDランプは限度額1,000万円）

問合せ 公益財団法人 東京都中小企業振興公社 設備リース課
☎ 03-5822-9031

中小企業
景況調査

多摩地域商工会エリアの景況

25年度
第4・四半期
1~3月

小売・サービス業の売上が大きく悪化 建設業も先行きに警戒感

製造業

売上高前期比DI、採算期中DIが小幅に悪化したが、資金繰りDIは改善。次期の売上見通しは上昇。経営上の問題点の第1位は2期連続「製造単価の低下、上昇難」。

建設業

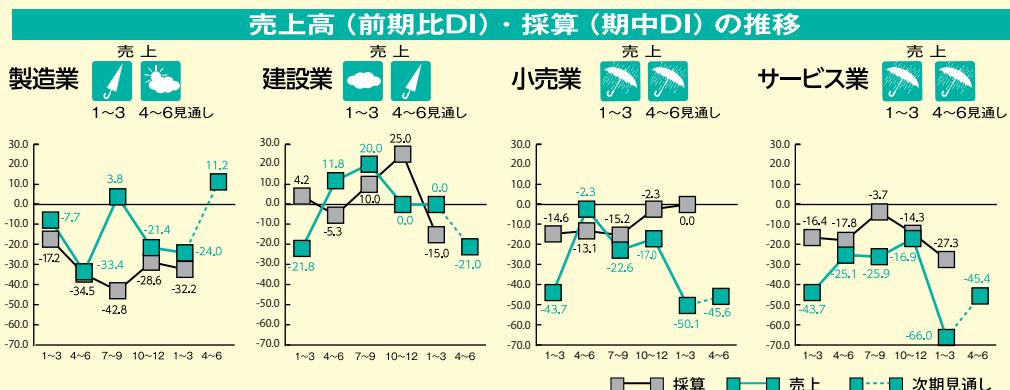
売上高前期比DIは横ばい。採算期中DIはマイナスに転落。資金繰りDIはプラス幅がわずかに縮小。経営上の問題点の第1位は「材料価格の上昇」から「大企業との競争激化」に変わる。

小売業

売上高前期比DIが大きく下落し、次期見通しも厳しい。採算期中DI、資金繰りDIは改善。経営上の問題点の第1位は13期連続「大・中型店との競争激化」。

サービス業

売上高前期比DIが大幅に悪化。採算期中DIと資金繰りDIはともに2期連続で悪化。経営上の問題点の第1位は「利用者ニーズの変化」から「需要の停滞」に変わる。



調査企業の声

- * 引き合い件数は増加傾向だが、受注件数は少ない。単価の下落傾向が強まりつつある。(半導体製造装置製造業)
- * 消費増税前の駆け込み需要が終わり、受注の落ち込みと材料の値上がりによる二重の苦しみとなる。(木造建築工事業)
- * 2月は大雪のため今までにないほど苦しい。原材料は上がっているが、なかなか商品を値上げできない。(菓子小売業(製造小売))
- * 2月の大雪の影響は大きかった。営業に支障があった。(理容業)

注1. DI値(景気動向指数)のプラスは好転、マイナスは悪化とみる。
注3. サンプルは多摩地域150企業原数値採用。

注2. DIマーク ☀:+30 ~ ☁:+10 ~ +30 ☂:+10 ~ -10 ☃:-10 ~ -30 ☄:-30 ~

注4. 採算は当期中の「好転」「悪化」のDI値



feature EVENT 多摩・島しょ地域のイベント

日 稲	イ べ ント 名	イ べ ント 名 会 場	内 容	主 催 者・問い合わせ先
6月	第 26 回 東村山菖蒲まつり (東村山市)	北山公園菖蒲苑	野点お茶席・お琴の演奏・人力車・夜間ライトアップ・各種模擬店等	東村山菖蒲まつり実行委員会 042-394-0511
	第 14 回 黄金井名物市 (小金井市)	武蔵小金井駅周辺 フェスティバルコート	市内商工業者による模擬店・物産展・製品展示・クラフトワークショップ、ステージショウ、復興応援物産展などを企画	第 14 回 黄金井名物市実行委員会 042-381-8765
	第 3 回 式根島マラソン大会 (新島村)	式根島内	個人・チーム・親子によるマラソン大会	新島村役場産業観光課 04992-5-0284
	島婚 2014 (新島村)	新島、式根島内	島のお嫁さん候補を大募集! 婚活イベント	新島村商工会 04992-5-1167
7月	活力市「あさがお・ほおづき市」 (羽村市)	羽村市農産物直売所駐車場	農業者と商業者が協同で行う市。あさがお・ほおづき販売のほか、新鮮野菜や花卉、和菓子の販売、模擬店も出店。午前 9 時 30 分～午後 5 時 30 分	羽村市商業協同組合 042-555-5421
	第 26 回 くにたち朝顔市 (国立市)	一橋大学正門南側 大学通り緑地帯	早朝 6 時から夏の風物詩「朝顔」を即売。希少な日本朝顔を中心とした展示販売。現地で宅配受付可能。模擬店多数。	くにたち朝顔市実行委員会 042-575-1000 (国立市商工会)
	サマーフェア (小平市)	ルネこだいら	市民ふれあい音楽祭	小平商工会 042-344-2311
	第 20 回 オープンウォータースイミング大会 (新島村)	本村前浜海岸	4.5km、3km、1.5km の 3 タイプのスイム競技	新島村役場産業観光課 04992-5-0284
	第 42 回 八丈島夏まつり (八丈町)	八丈町庁舎	夜店、イベント、大売出し抽選会等を予定	八丈島夏まつり実行委員会 04996-2-2121
	第 39 回 はむら夏まつり (羽村市)	JR 青梅線羽村駅周辺	1 日目は、羽村独自の民踊「人波踊り」、2 日目は、熱気あふれる「サンババレー」を行なうほか、両日にわたって特設ステージでのイベント、模擬店の出店などでぎわう	はむら夏まつり実行委員会 (羽村市産業課 042-555-1111 (代)、羽村市商工会 042-555-6211)
	第 14 回 ひのよさこい祭 (日野市)	豊田駅前商店街・近隣公園	地元日野はもちろん、各地からたくさんのチームが参加し、迫力ある踊りを披露いたします	第 14 回ひのよさこい祭実行委員会 042-581-3666

念のため主催者に問い合わせをして日々、会場をご確認の上、お出掛け下さい。



再生紙を使用しています。